

関西物流改善事例発表会2022 発表者募集

改善活動の規模の大小は問いません！！

（公社）日本ロジスティクスシステム協会、（一社）日本物流資格士会西日本委員会では『関西物流改善事例発表会2022』を開催いたします。

本発表会は物流の実務に焦点をあて、物流現場担当者の方々の日々の改善へのお取り組み、小集団活動等による成果事例等、現場の改善事例を中心に広く募集し、その発表を通じて、物流業務の効率化や生産性の向上、ローコストオペレーション、環境負荷低減活動などを推進するためのヒントや課題を物流の実務者同士が情報共有し、交流することを目的としております。

貴社の改善成果発表の場として、積極的にご応募くださいますようお願い申し上げます。

テーマ：物流改善の第一歩を踏み出そう

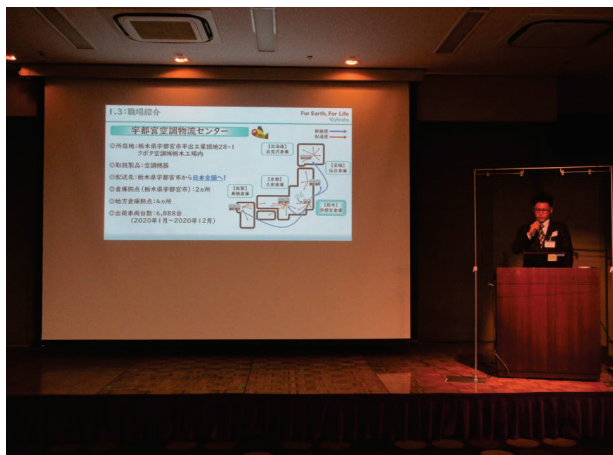
応募締切日：2022年6月15日（水）

発表会開催日：2022年9月7日（水）

**発表会会場：ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター
2階 グランドホール**

※ご発表は原則発表会会場にて実施いただきます。発表会の開催形式は集合+オンライン（Zoom利用）を予定していますが、新型コロナウイルス感染の状況により、集合型での開催ができず、オンラインにてご発表いただく場合があります。あらかじめご了承ください。

**対象者：物流改善の成果をあげられた荷主企業（メーカー、流通業等）の
物流担当者、物流事業者・3PL事業者・物流子会社の担当者等**



主催：（公社）日本ロジスティクスシステム協会
（一社）日本物流資格士会 西日本委員会

募集内容

- ◎物流現場での、ちょっとした工夫等、すぐに現場で活用できそうな改善成果の事例
- ◎物流現場で行われている小集団活動にて生産性や物流品質、安全性、顧客サービス向上、コスト低減等を実現した事例

＜たとえばこんな事例はありませんか？＞

物流業務領域（物流センター等での現場改善）	物流管理領域（運営・管理部門での改善）
輸配送 ・トラックの共同輸配送による効率化 ・誤出荷、誤納の減少 ・トラックの積載率、回転率、運行効率の向上 ・トラックの滞留・積卸時間の短縮 ・コンテナラウンドユース、インランドデポの活用庫内作業 庫内作業 ・ピッキングリストや棚表示、ピッキング作業の改善 ・人員配置の適正化によるピーク時対応や作業負荷の標準化 ・荷役機器、保管設備、パレット、容器等の導入による改善 ・出荷頻度や取り扱い製品に応じた保管、配置方法の改善 ・作業環境、作業方法の改善 ・包装および流通加工の作業改善 輸出・輸入業務の改善例 ・港湾、空港など輸出入物流拠点における業務改善 ・コンテナ輸送における物流の効率化 ・通関業務における事務作業の改善	物流システム ・ICTの活用による改善 ・IoT、AI、ビッグデータ、ロボティクスなど先進技術の導入による改善 ・物流拠点の統合・再配置による改善 ・事前出荷情報の取得と活用による改善 ・物流に配慮した包装設計 ・パレット、包装資材の環境対策 管理系（取引条件など） ・納期回答の迅速化 ・取引条件の変更による改善 ・物流変動に合わせた作業体制の改善
その他（物流全般）	・新型コロナウイルスへの対応 ・ホワイト物流の取り組み ・環境対応、環境負荷の低減に取り組んだ活動 ・CSの向上（クレームの減少） ・事業継続およびBCP対策（震災対応など） ・教育訓練によるモラル、モチベーションの向上 ・女性、高齢者などの多様な人材の活躍事例 ・人材育成に取り組んだ事例 ・物流現場の働き方改革（労務管理） ・DXを活用した物流改善 ・SDGsを意識した物流改善

発表事例申込・選考・発表・表彰

- ◎ 発表件数は10件程度を予定しております。
- ◎ 発表事例の選考は取り組み領域、成果等を考慮し、実行委員会にて選考させていただきます。
- ◎ 発表いただく方には発表資料の作成をお願いします。
★原稿枚数:10枚程度、パワーポイント原稿(原則)。
※発表資料はテキストとして参加者にお配りします。
- ◎ 発表時間:1事例20分間程度でご発表いただきます。
(詳細については選考結果通知の際にお知らせいたします。)
- ◎ 表彰:ご発表いただいた事例は優秀事例として発表会場で記念品を贈呈し、表彰させていただきます。
- ◎ 申込:申込書はホームページからダウンロードをお願いします。
詳細は裏面(最終ページ)をご参照ください。

応募締切日: 2022年6月15日(水)

応募から発表までの流れ

応募締切
6月15日(水)

選考結果通知
6月下旬

発表資料提出
8月5日(金)

発表会
9月7日(水)

前回(2021年度)関西物流改善事例発表会の発表事例

事例発表テーマ	発表企業
「出荷クレーム件数の削減」	クボタロジスティクス(株)
「AIOCR 活用による管理業務の効率化」	(株)ハンナ
「特定商材の 3PL 化による保管スペースの確保、作業生産性向上の取り組み」	(株)アバンテ
「交通事故削減の取り組み～こどもミュージアムプロジェクト～」	(株)宮田運輸
「運搬における載せ替え作業のムダ時間削減～重筋作業からの解放～」	田中精密工業(株)
「車上玉掛作業の安全取り組み」	鴻池運輸(株)
「RPA を使った送り状発行の簡素化」	郵船ロジスティクス(株)
「返品計上作業時間がゼロに！ ！年間 2,000 時間の削減」	ワコール流通(株)

過去発表者の声

QC活動を実践していたが、社内で発表する機会がなかったので、この機会に発表できて良かったです。今後も改善の成果が出れば申込みたいと思います。(物流子会社)

コロナ禍だったが、感染予防をしっかりとされていたので安心して発表できた。また、大きな舞台で発表でき、今後の活動のモチベーションにもなった。(物流事業者)

他社の事例を聴講し、自社の改善活動のレベルや他社がどのような改善活動に取り組んでいるか知ることができ、とても参考になりました。(3PL 事業者)

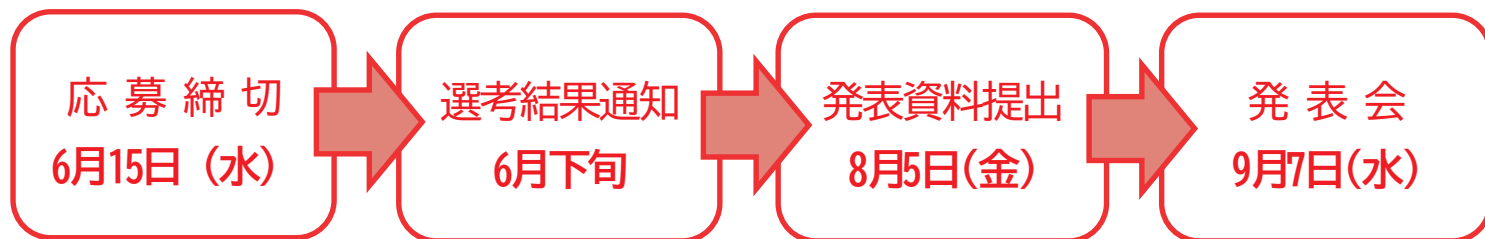
関西物流改善事例発表会2022実行委員会 委員一覧

(敬称略)

委員長	高田 充康	オムロン(株) グローバル購売・品質・物流本部 物流統括室 国内物流部 部長
副委員長	望月 彰	間口ロジスティクス(株) 代表取締役
副委員長	堤 幸信	ワコール流通(株) 代表取締役社長
委員	宮川 淳	アサヒロジ(株) 近畿圏支社 営業部長 兼 高槻支店長
委員	渡辺 一真	(株)NTT ロジスコ 高槻物流センター センター長
委員	浅香 辰也	クボタロジスティクス(株) 取締役 総務部長
委員	兵庫 正能	コイズミ物流(株) 営業本部 新規事業推進室 室長
委員	太期 健仁	コクヨサプライロジスティクス(株) 物流本部 物流2部 副部長 兼 近畿 IDC 統括所長
委員	杉本 守	佐川グローバルロジスティクス(株) 関西エリア エリアマネージャー
委員	秋山 政泰	センコーグループホールディングス(株) 管理本部 人材教育部 常務理事部長
委員	武田 重治	ダイキン工業(株) 物流本部 物流技術センター 室長
委員	森口 哲博	ダイセル物流(株) 安全品質推進部 部長
委員	植松 仁志	大和物流(株) ロジテック・オフィスサポート事業部 オフィスサポートグループ 担当課長
委員	中原 明敏	西日本エアーウォーター物流(株) 物流事業部 営業開発部 部長
委員	丸山 義弘	日本通運(株) 大阪支店 関西営業部長
委員	石寺 勝秀	(一社)日本物流資格士会 西日本委員会 西日本委員長
委員	岸 拓磨	(一社)日本物流資格士会 西日本委員会 西日本委員
委員	中西 学	フジトランスポート(株) 常務取締役 (営業本部長)
委員	三井 宏之	(株)フリゴ 物流事業担当 執行役員
委員	桑波田 吉広	山村ロジスティクス(株) 営業推進本部 執行役員営業推進本部長
委員	柴田 吉政	レンゴーロジスティクス(株) 営業本部 西部営業部 九州営業部 部長

<応募要領>

1. 応募から発表までの流れ



2. 応募方法

発表申込書を事務局宛にご送付ください。メールにてご応募を受け付けております。
申込書はホームページからダウンロードをお願いします。

<https://www1.logistics.or.jp/network/kansai_kaizen_application.html>

《申込書記載内容》

①改善事例テーマ ②改善事例の概要（150 文字以内）

③改善の取組内容（現状把握、企画立案、実行）④改善の成果（定量的成果、定性的成果）など
※企業および製品・サービスPR 内容でのご応募はご遠慮ください。

〈ご送付先〉

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 関西支部 大西 宛 <kansai@logistics.or.jp>

応募締切日（締切厳守） 2022 年 6 月 15 日（水）必着

3. 優秀事例選考

実行委員会にて発表申込書の内容を基に応募事例を選考し、「優秀事例」を選出いたします。優秀事例につきましては2022年9月7日（水）開催の「関西物流改善事例発表会2022」にてご発表いただきます。（1テーマ20分程度）

※発表日・時間は事務局にて決定させていただきます。

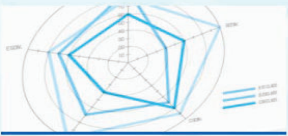
なお、1社から複数の応募があった場合は、発表いただける事例数に制限をかけさせていただく場合もございます。

4. 発表資料提出の締切日

優秀事例に選ばれた方には、発表会にて配布するテキストの作成をお願いしております。
テキストは改善の背景・目的・成果等、ご発表頂く内容を網羅したものを作成してください。
詳細につきましては別途ご案内いたします。

原稿締切日 2022 年 8 月 5 日（金）必着

『JILSホームページ 物流改善ポータルサイトをご活用ください』
<https://www1.logistics.or.jp/subdivision/>

 コラム ・物流現場改善のすすめ	 手引書 ・物流現場改善推進のための手引書	 人材育成 ・物流現場改善士資格認定講座	 改善発表会 ・全日本物流改善事例大会 ・物流改善事例発表会
 改善表彰 ・物流合理化賞 ・物流合理化努力賞	 データベース ・物流改善事例集	 診断 ・現場リーダーキャリアアップ診断 ・問題発見チェックリスト ・現場活性サイクルチェックリスト	 調査研究 ・物流現場改善活動の実態調査